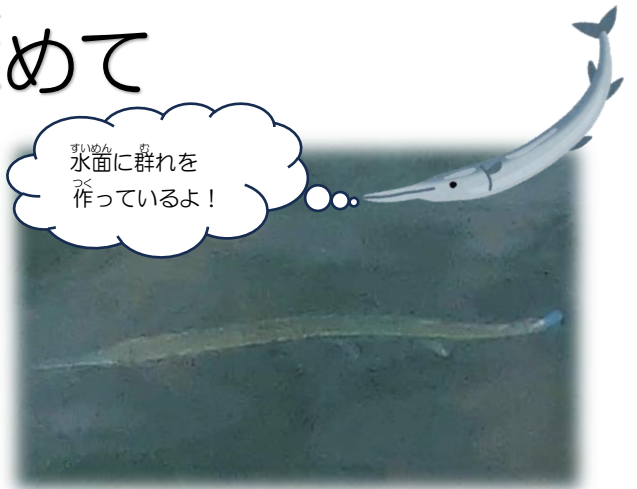


FISHING トピック No.45

もと ハゼを求めて

10月に入り暑さも和らいできましたね♪さて、柄杓田漁港へハゼ釣りに出かけました。釣り場で準備していると水面に60cm程の魚が！どうやら小魚を追いかけているようです。よく観察すると『ダツ』でした。ダツは危険な魚として知られています。なぜ危険かということ…猛突進して来るからです。その際の泳ぐスピードは時速60kmに達するとされています。あまりにも速すぎて避けることもできず、体に突き刺さり死に至ることもあるそうです。ただ、ダツは攻撃するために突進しているわけではありません。エサとなる小魚の鱗が反射した光に敏感に反応して突進する性質があります。アクセサリーやライトの光にも小魚と勘違いして突進してくるようです。鋭いくちばしを持ち猛突進するダツは地域によってはサメより被害が多く「生きた槍」・「殺人魚」として恐れられています。今回はルアーを

水面に群れを作っているよ！



準備していなかったため、釣るのを諦めハゼ釣りに集中することに！仕掛けを投入して、しばらくするとアタリが！釣り上がったのはお馴染みのヒイラギ。その後も次々とヒイラギがヒット！ハゼよりエサを食べるのが早いようで釣り上がるのはヒイラギのみ。そんな中、仕掛けを巻き上げているとずっしりと重みがあり、「海藻かな？」と思いながら仕掛けを上げてみるとイダコでした。エサと勘違いしたのか針ではなくオモリに抱きついていました！今回の釣果は数え切れないほどのヒイラギとイダコ1杯という結果に。残念ながらお目当てのハゼには出会えませんでした。アタリが多く釣りは楽しめましたよ！みなさんもハゼ釣りに挑戦してみてもいかがでしょうか？釣りを終えて帰っている途中にスナメリが小魚を追いかけている様子が観察できました。どうやら子どものようにエサの小魚を捕るのに苦戦していました。果たして小魚は捕れたのか？スナメリの狩りの様子を動画で見てみてね！

